



猪太の俺に聞け!

Q 最近、市内で救急車と消防車が
続けて出動している姿を見かけます
が、どうしてですか？

A 救急車と一緒に現場へ向かう消
防車を**支援隊**といいます。田原市消
防署では、「息苦しい」「胸が痛い」「意
識がない」など、救急の必要な方の
生命に危険が迫っていると判断した
場合、多くの処置を行うため、出動
人員を増やして活動支援を行ってい
るのです。

Q 災害現場で、テーブルを広げて
活動している人を見かけるので
すが、何をしているのですか？

A そのような活動をしている人を



●指揮隊の活動風景

指揮隊といいます。指揮隊が災害現
場の状況を把握し、活動方針を決め、
的確な指示を出すことにより、隊員
の動きがスムーズになります。また、
全国各地で救助活動中などに負傷す
る隊員が多く見られることから、安
全管理の役割も果たしています。今
後、災害現場で指揮隊員が情報収集
を行うことがありますので、ご理解
とご協力をお願いします。



●救急車

●ポンプ車

猪太からお知らせします

安心安全を運ぶ 新型車両

消防署の**指揮車・救急車・ポンプ**
車を更新しましたので、新しい車両
について簡単にご紹介します。

指揮車は、平成2年から運用して
いた四輪駆動のオフロードタイプの



●指揮車

車両から、ワンボックスタイプの車
両へと変更したことによって、多く
の人員と資器材を搬送することがで
き、活動現場で迅速に指揮すること
が可能となりました。

次に、出動機会が一番多い**救急車**
です。田原市では現在、5台の救急
車を配備していますが、今回の更新
によって、すべての救急車が、高度
な救急救命処置を行うことができる
「高規格救急車」となりました。

最後は、**ポンプ車**です。これまで
の車両は平成3年から運用していま
したが、今回更新した車両は、より
高度な資器材が装備されており、複
雑多化する災害に対応できるよう
になりました。